



文化探訪バスツアー開催

赤江と木花地区の戦跡・史跡、社寺を巡りました！！

11月5日、秋晴れ…絶好の行楽日和。本館主催の文化探訪バスツアーを実施しました。

募集定員ちょうどの25名で本館を出発。まず向かった先は、赤江地区の「**掩体壕**」(えんたいごう)です。掩体壕とは戦時中、敵の目から飛行機や機材等を隠すための格納庫のことです。今回は現在民間の倉庫として使われている中型有蓋(屋根つき)の掩体壕を見学しました



宮崎特攻基地慰霊碑にて

次に向かったのは宮崎空港の西南部に位置する「**宮崎特攻基地慰霊碑**」でした。赤江飛行場は昭和17年、海軍の練習基地として完成。戦争末期にはここから

10回に渡って銀河特攻機47機が台湾や沖縄戦線に出撃、乗員140名が、さらに陸海攻撃や電撃作戦に参加した605名が散華しました。季節外れに一輪だけ咲いた特攻花「オオキンケイギク」が私たちを迎えてくれました。

午前中の最後の訪問地は木花の運動公園にある「**外所(とんところ)大地震供養碑**」です。寛文2年(1662)、日向灘を震源とするマグニチュード7.8の大地震発生、そしてそれに続く大津波が日向の国を襲いました。その際、青島と並んでもう一つ東側にあった外所村は水没、加江田川流域を津波が遡上し、たくさんの死者と被害をもたらしました。それ以来、地域の方々は地震や津波の恐ろしさを後世に伝えるため、およそ50年に一度、供養碑を建立しておられます。ここにはその昔、外所村にあった西教寺の開山の祖、道源法師の墓もあります。

午前中の見学を終え、本年3月にリニューアルオープンしたばかりの「**宮交ボタニックガーデン青島**」(旧青島亜熱帯植物園)でのんびり昼食をとりました。

午後の最初は、「**西教寺**」を訪ねました。同寺は元は外所にありましたが、震災後木花の熊野に移設されました。住職井上了達様から寺の歴史や外所大地震のこと、さらに西教寺由来の刀工である井上真改についてお話を伺いました。真改は西教寺2代目住職道和法師の次男で、京都で修行後大阪で活躍し、当時の2大名工と称せられ、朝廷にも刀を献上し、菊の文様を施すことを許されたほどの人物です。住職のお話を大変感慨深くうかがうことができました。

その後は「**木花神社**」と「**熊野神社**」を訪ねました。両神社の神主は川添倭男様で、同氏は木花文化懇談会の会長

も務めておられます。熊野神社の創建は白鳳2年(672)と言われ、御祭神は伊弉諾尊(イザナギノミコト)他2名の神々、木花神社は熊野神社の末社にあたり、御祭神は邇邇芸命



加江田神社にて

(ニニギノミコト)と木花の由来になっている木花咲耶姫(コノハナサクヤヒメ)です。両神社の歴史等について大変興味深いお話を伺いました。

最後に天照大神(アマテラスオオミカミ)等を御祭神とする「**加江田神社**」を見学してバスツアーは無事に終了しました。戦跡や供養碑、寺社を巡りながら、戦争の悲惨さ、災害の恐ろしさを実感し、社寺の歴史に触れた有意義な一日でした。(文責：川口)

加納遺跡

現在、開発工事や史跡整備事業などにより宮崎市内でも多くの発掘調査が行われています。清武地域もこれまでに51遺跡の発掘調査が行われました。その中で最初の発掘調査はいつ行われたのかご存知ですか？

清武地域での発掘調査の歴史は今から100年近く前の大正時代までさかのぼります。調査された遺跡は加納地区にある福神屋敷遺跡です。

日州新聞の大正5年(1915)10月21日の夕刊に「古墳より石器出づ 福神屋敷の珍現象」という見出しで下加納の福神屋敷の一部が崩壊し、地中に埋めてあった薄赤色の土器や石器が見つかったという記事が報じられました。なお福神屋敷と呼ばれる場所は県道27号線の産経大入口交差点の南側にある丘陵です。その2年後の大正7年に京都大学の浜田耕作博士が発掘調査を行い、弥生土器や石器が含まれる地層を発見しています。この時の出土品は今も京都大学にあり、加納遺跡の発掘調査としてその成果が報告されています。加納地区ではこの福神屋敷遺跡以外にも多くの弥生時代の遺跡があったようで、これまでに多くの弥生土器が採集されています。

現在、加納地区は開発が進み、これらの採集地点がはっきりとわかっておりません。今も加納地区に残っている遺跡や不明となってしまった遺物の採集地点を総称して加納遺跡と呼んでいます。この加納遺跡の発見は実は大正5年ではなく、明治34年(1901)の、『日本石器時代人民遺物発見地名表』第三版の中に「宮崎郡加納村 石器 坪井正五郎報」とあるため、その存在が知られていたことがわかっています。(文責：秋成)



記号文のある弥生土器
(加納遺跡採集品)

新春の行事等

- ☆ 企画展「写真と実物でたどるあの頃の学校」1/28~3/12
清武の学校と教育 9:00~16:30 休館日：毎週月曜日
- ☆ 第7回きよたけ歴史講座「清武川流域の遺跡について」
文化財課主査 秋成雅博 1月14日(土)10:00~11:45
- ☆ 呈茶 2月3,4,5,7,8,9日(6日は休館日)13:00~15:00
- ☆ 安井息軒梅まつり 2月11日(土)10:00~15:00 本館旧宅
- ☆ 歩こや清武2017 3月12日(日)9:00~12:00
※歩こや清武の募集内容は市広報2月号に記載します。